

# アンサンブルラポール 第5回 定期演奏会

Ensemble Rapport 5th Regular Concert

## 第1部

アンサンブルステージ

## 第2部 指揮：西村 正行

L.バーンスタイン/C.グランドマン  
キャンディード序曲

A.ヴィヴァルディ/A.リード

ピッコロ協奏曲 ハ長調 RV443

ピッコロソロ：増本 竜士

L.ストラヴィンスキー/F.フェネル

バレエ組曲「火の鳥」1919年版

※都合により曲目を変更することがありますので、ご了承ください。



フルート/ピッコロ  
増本 竜士

2018年

4/30 (月祝) 17:00 開演(16:30開場)

場所：伊丹アイフォニックホール メインホール  
全席自由 入場料 500円

チケットの事前お申込みはこちらのQRコードから  
※チケットは当日ホールでもご購入いただけます  
その他のお問い合わせはこちら

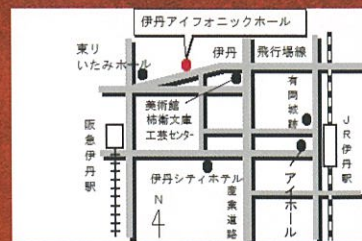


✉ [ensemlerapport@gmail.com](mailto:ensemlerapport@gmail.com)

楽団Facebookページ <https://m.facebook.com/ensemlerapport/>

楽団Twitter @ensemlerapport

【会場への交通手段】  
阪急伊丹駅から徒歩4分  
JR伊丹駅から徒歩7分



## 増本竜士プロフィール

三田学園高等学校、東京藝術大学を卒業後、文化庁在外派遣研修員として渡欧。  
ロームミュージックファンデーション奨学生、  
ERASMUS欧州交換留学制度によるパリ国立高等音楽院在籍を経て、  
ジュネーヴ音楽院ソリスト課程、  
ストラスブール音楽院特別専攻科（現代音楽分野）、パリ市立音楽院高等演奏科（ピッコロ専攻）を修了。

ACANTES国際現代音楽祭招聘参加（フランス）や、スイスでのラジオ放送、  
日本現代音楽協会主催コンサート「アンデパンダン展」「武生国際音楽祭」等への出演があり、  
ソロから室内楽・オーケストラに至るまでピッコロでの現代音楽の新曲初演を含む多数の演奏歴がある。

第8回現代音楽コンクール 競演VIII第1位・聴衆賞。  
第16回日本フルートコンベンションコンクールピッコロ部門第1位。  
第8回日本フルートコンクール びわ湖第3位・オーディエンス賞。  
ハイファ国際フルートコンクール、アジアフルートコンクール  
セミファイナリスト。  
朝日現代音楽賞、松方音楽賞奨励賞、同声会賞を受賞。  
関西フィルハーモニー管弦楽団特別契約首席奏者を経て、  
オーケストラジャパン フルード・ピッコロ奏者。  
同支社女子大学嘱託講師。



## アンサンブルラポール Ensemble Rapport

アンサンブルラポールは2014年に関西地区の有名一般吹奏楽団に10年以上在籍し中枢を担っている団員が、  
自分達の力だけで音楽を創りたい、通常の楽団活動に加えてアンサンブルをすることで  
よりプレイヤーとしての技術を高めたい、という思いから結成された楽団です。

所属する多くのメンバーが、普段、関西では有名な指揮者・指導者のもと演奏活動を行っておりますが、  
アンサンブルラポールではプロの指揮者がいるわけではありませんので、  
奏者、指揮者が自ら音楽を研究し、技術的にも高めていく必要があります。  
また、運営面についても練習場や財源といった基盤が無い中での活動になりますので  
一回一回の練習場所確保や、演奏会の開催についても苦慮しております。  
しかしながら自らの手で音楽を創り上げることや、  
活動基盤が脆弱な中でも演奏会を開催できることは何事にも代えがたい喜びとなっております。

共に音楽を創り上げる仲間を大事にしていきたいという思いから楽団名をラポール<信頼>と名付けました。  
今回はアンサンブルラポールの趣旨に賛同し集まった約50名のメンバーで演奏させていただきます。  
メンバー一同、一人でも多くのお客様のご来場をお待ちしております。

